



韓日国交正常化 60 周年記念 韓食文化体験イベント 春を彩る韓国の茶菓床 (タグアサン)

駐日韓国文化院では、韓国の食文化を紹介する韓食事業の一環として韓国の茶文化体験イベントを行っています。今年、韓日国交正常化 60 周年記念として「韓菓」に焦点を当てた「韓国の茶菓文化」に触れていただける体験イベントを 4 月 9 日～10 日に韓国デザート協会と共同で開催します。

韓国には昔から伝わる餅と菓子があり、お祝いや祭祀などの特別な行事に欠かせない存在です。伝統菓子は「韓菓 (ハングァ)」といい、近年、韓国でも大変注目を集めており、多くのカフェで韓菓メニューを提供されたり、韓菓製品が販売されるようになりました。

今回のイベントでは、韓国国内はもちろん日本でも脚光を集めている「韓菓」の魅力を日本の皆さまにお届けします。

韓菓 (約 10 種) と菓子に合う飲料を用意した〔茶菓床 (タグアサン)〕を独り膳で提供し、韓菓の作り手である韓国デザート協会の李允淑 (イ・ユンスク) 会長から韓国の茶菓文化のお話を伺いながら五感を通して楽しんでいただきます。

つきましては、本イベントの周知にご協力いただけますようお願いいたします。写真資料のご依頼、取材のお申込は、韓国文化院までご連絡ください。

【イベント概要】



■ 行事名：韓日国交正常化 60 周年記念 韓食文化体験イベント
春を彩る韓国の茶菓床 (タグアサン)

■ 日時：2025 年 4 月 9 日 (水) ～10 日 (木)

11 時、14 時、16 時 (3 回)

※オープニングセレモニー：4 月 11 日 (金) 11:00～

韓菓のケータリングを提供 (自由参加)

■ 会場：駐日韓国文化院 4F サランバン

(東京都新宿区四谷 4-4-10)

■ アクセス：東京メトロ丸ノ内線 四谷三丁目駅より徒歩 5 分

■ 内容：韓菓と菓子に合う飲料を通して韓国の茶菓文化を体験するイベント (通訳あり)

※特別常設展：韓国の茶器など若手作家 6 名による作品を 4/9 からロビーにて展示

■ 主催：駐日韓国大使館 韓国文化院、韓国デザート協会

«お問い合わせ» 駐日韓国大使館 韓国文化院 ☎03-3357-5970 www.koreanculture.jp

イベント担当 李睦美 (リ・モクミ) / 広報担当 趙恩京 (ジョ・ウンギョン)

【イベントの詳細】

今回の茶菓文化体験では韓国デザート協会が特別にセレクトした韓国茶器に韓国の伝統お菓子を用意します。伝統的白磁を現代的に再解釈した李揆浩（イ・ギョホ）作家の茶器に凡そ 10 種類の韓菓とそれに合う伝統飲料を盛り付けた「茶菓床（タグアサン）」を独り膳で準備します。韓国デザート協会の李允淑（イ・ユンスク）会長から韓国の茶菓文化について伺いながら五感を通してお楽しみいただきます。（通訳あり）韓国の伝統家屋を再現した「サランバン」にて庭園を眺めながら韓国の茶菓文化に触れることのできる貴重な機会です。



■ 韓菓床メニュー（予定） ※諸事情により変更になる場合があります。

リンゴの団子 / 紅玉正果 / 金柑正果 / 梨と五味子の正果 / 姜卵 / よもぎの茶食 / よもぎの団子 / 花煎 / 干し柿タンジ / 柚子巻き / ケソン菓菓

■ イベント参加：無料、事前申込制、各回 8 名（総 48 名）

– 締切：3/23（日曜日）（定員を超えた場合は抽選でご招待いたします）

– お申込にはホームページ（www.koreanculture.jp）での会員登録（無料）が必要です。

■ 特別展示：駐日韓国文化院 1 階の常設展として、同協会と関係の深い韓国ソウル大学美術大学陶芸学科卒業 若手作家 6 名による作品展を 4 月 9 日から開催します。これに伴い 4 月 11 日（金）11 時にオープニングを開催し、韓国デザート協会が韓菓ケータリングを準備し、茶菓床とは異なるテーブルコーディネートを披露します。（オープニング自由参加）

【講師及び作家のプロフィール】

李允淑（イ・ユンスク） / 現韓国デザート協会 会長、タンヒスタジオ 代表理事



2017 年 宮中餅菓研究院 餅韓菓 熟手取得（調理師）

※重要無形文化財第 38 号宮中飲食（宮中餅菓）の保存及び普及を目的に 2008 年に設立された文化体育観光部所管による社団法人機関

2018 年 タンヒスタジオ（韓菓教室）オープン

2020 年 スポーツソウル新聞社 伝統デザート研究家部門 大賞受賞

2022 年 パークハイアットホテル VIP ウェルカムデザート監修

2022 年 韓国デザート協会 設立、韓国文化芸術名人会 餅韓菓名人

2023 年 大韓民国韓食フォーラム 韓食大家

2019 年より国内外によるイベント多数参加

李揆浩（イ・ギョホ） / 茶器作家



現ソウル麻浦区陶芸工房ソギョ作業室 運営

2019 年 ソウル大学校 美術大学 陶芸専攻 学士卒業

2025 年 ソウル大学校 美術大学 陶芸専攻 修士卒業

2020 年 益山 韓国工芸大展 特選

2021 年 清州 国際工芸ビエンナーレ 入選

2022 年 益山 韓国工芸大展 入選

「お問い合わせ：韓国文化院 李・趙 ☎03-3357-5970 ✉ postmaster@koreanculture.jp」